

下水汚泥から創エネルギー！ 浄化センターで環境にやさしい燃料製造



愛知県建設部下水道課

〒460-8501 愛知県名古屋市中区三の丸三丁目1番2号
TEL 052-954-6535
URL <http://www.pref.aichi.jp/gesuido/>

衣浦東部浄化センター（愛知県碧南市）では、発生する下水汚泥を場外へ搬出しセメント原料利用等を行っていましたが、下水道の普及拡大に伴い年々増加する汚泥に対応していく必要がありました。

この浄化センターでは、下水汚泥が燃料としても使用可能な有機物を含むバイオマスであることと、中部電力(株)の碧南火力発電所に隣接した地域であることの特徴を活かして、循環型社会づくりの実現に貢献するため、汚泥を燃料化し石炭代替燃料として使用することを目的に取り組んできました。

その結果、本年度4月より浄化センター内において下水汚泥から製造した炭化燃料について、碧南火力発電所で発電用燃料として利用が開始されました。

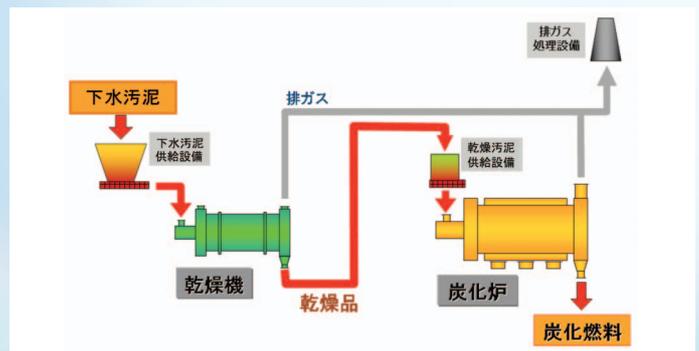
この施設は一年間に33,000tの汚泥から2,700tの炭化燃料が製造出来ます。発電用燃料として用いることで、標準家庭約1,270世帯分の年間電力がまかなえます。また、この際の温室効果ガス削減効果は、一般的に行われる焼却炉での処分と比べ標準家庭約1,500世帯の年間排出量に相当します。



炭化燃料



衣浦東部浄化センター全体図



汚泥燃料化施設の処理工程



施設見学会